

令和3(2021)年度 東京大学地震研究所共同利用研究集会
「固体地球の多様な波動現象へのアプローチ：
多量データ解析と大規模計算を両輪に」

日時：2021年12月21日(火)・22日(水)

会場：オンライン開催

発表時間：口頭発表20分(発表15分、質疑応答5分)
開催後に発表動画配信のある発表は★を表示

2021年12月21日(火)

13:30 はじめに

古村孝志(東大地震研)

【座長 久保田 達矢】

13:40 S21-01 沈み込む海洋性地殻内部を伝播するガイド波の数値シミュレーション★

城戸口 和希・河原 純(茨城大)・
椎名 高裕(産総研)

14:00 S21-02 S-net 海底水圧記録を用いたバックプロジェクション法による津波波源領域の推定★

水谷 歩・蓬田 清(北大理)

14:20 S21-03 近地地震記録を用いた関東地域深部地殻構造のリバースタイム反射波イメージング★

白石 和也(JAMSTEC)・渡辺 俊樹(名古屋大)

14:40-15:00 休憩 20分

【座長 江本 賢太郎】

15:00 S21-04 地震時すべりと応力降下分布：東北沖地震海溝すべりの力学★

久保田 達矢・齊藤 竜彦(防災科研)

15:20 S21-05 歪や回転の相互相関関数とグリーン関数との関係：表面波の場合★

中原 恒(東北大)

15:40 S21-06 ランダム弾性媒質を伝播するベクトル波束の伝播：スペクトル分割法を用いた輻射伝達理論★

佐藤 春夫・江本 賢太郎(東北大)

16:00-18:00 ポスター発表

S21-P01 3次元速度構造を利用した浅部微動検知の試み

武村 俊介（東大地震研）・奥脇 亮（筑波大）・
江本 賢太郎（東北大理）・矢部 優（産総研）

S21-P02 波形適合度の選択が CMT 解の精度評価にもたらす影響の
検討

増永 仁・前田 拓人・高野 智也（弘前大）

S21-P03 2011 年東北地方太平洋沖地震に伴う地震活動変化：
小規模地震の発震機構解を用いたクーロン応力変化に基づ
く検討

渡部 大地・前田 拓人・高野 智也（弘前大）

S21-P04 地震波伝播数値シミュレーションに基づくスラブ内
Waveguide/Anti-waveguide 効果の周波数依存性の検討

天坂 登宇伊・前田 拓人・高野 智也（弘前大）

S21-P05 地震波干渉法解析により推定した諏訪之瀬島における
地震波散乱特性の時間変化

廣瀬 郁・上田 英樹・藤田 英輔（防災科研）

S21-P06 Scattering strength at active volcanoes in Japan analyzed
using the peak ratio of teleseismic P waves

Gugi Ganefianto, Hisashi Nakahara
and Takeshi Nishimura (Tohoku Univ.)

S21-P07 スラブ内地震の波動場シミュレーションにおける
地表面最大振幅への地下構造依存性

井原 優希・平野 史郎・川方 裕則（立命館大）

S21-P08 模型砂地盤中を伝わる弾性波のスローネス・振幅の乾燥に
ともなう変化の周波数依存性

中山 雅之・川方 裕則・平野 史朗（立命館大）・
土井 一生（京大防災研）

18:00 懇親会

2020 年 12 月 22 日（水）

【座長 澤崎 郁】

9:00 S21-07 広帯域レコードセクションに現れる変換波の網羅的探索

★

小菅 正裕（弘前大）

- 9:20 S21-08 ★ 受動的反射波 RTM イメージングの近畿地方の
遠地地震記録への適用
中丸 遼太・渡辺 俊樹（名大環境）・
白石 和也（JAMSTEC）・澁谷 拓郎（京大防災研）
- 9:40 S21-09 日本列島における脈動実体波の P-s 変換波の抽出
加藤 翔太・西田 究（東大地震研）
- 10:00 S21-10 ★ 震源域直上の海底水圧記録に基づく 2011 年東北地震の
地震波放射過程に関する一考察
久保 久彦・久保田 達矢・齊藤 竜彦（防災科研）

10:20-10:40 休憩 20 分

【座長 白石 和也】

- 10:40 S21-11 ★ 海底地震観測による地震波ノイズを使ったグリーンランド
氷河の流動速度の検出
村井 芳夫（北大理）・
ポドリスキー エヴゲニ（北大北極域セ）・
漢那 直也（東大大気海洋研）・杉山 慎（北大低温研）
- 11:00 S21-12 2014 年 7 月長野県南木曾町梨子沢における土石流による
地震波形記録の特徴
土井一生（京大防災研）・前田拓人（弘前大）・
小原一成（東大地震研）・釜井俊孝（京大防災研）
- 11:20 S21-13 ★ 令和元年東日本台風時における Hi-net 雑微動記録と
水位・流量記録の関係
澤崎 郁・PC シャクティ（防災科研）
- 11:40 S21-14 ★ DAS ノイズ記録からの P 波・Scholte 波の抽出：
天候による違い
利根川 貴志・荒木 英一郎・松本 浩之
（JAMSTEC）・木村 俊則（東京電力 RP）・
尾鼻 浩一郎・藤江 剛・新井 隆太・白石 和也・
中野 優・中村 恭之・小平 秀一（JAMSTEC）

12:00-13:30 昼食

【座長 久保 久彦】

- 13:30 S21-15 ★ 国道 4 号線沿いの DAS 観測により捉えられた移動車両が
励起する表面波を直接利用した浅部 S 波速度構造の推定
矢武 克啓・中原 恒・江本賢 太郎・
西村 太志（東北大理）

13:50 S21-16 ★ 三陸沖光ケーブル観測システムの Distributed Acoustic Sensing データを用いた堆積層・上部地殻の S 波地震波速度構造の推定

福島 駿(東京大)・篠原 雅尚・山田 知朗・西田 究・
竹尾 明子(東大地震研)・蓬田 清(北大理)

14:10 S21-17 ★ マルコフ近似に基づく歪エンベロープの導出 -2 次元平面 P 波入射の場合-

江本 賢太郎・中原 恒・西村 太志(東北大理)

14:30 連絡事項